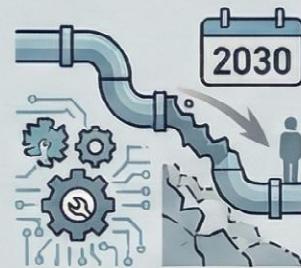


# 子どもたちの「おもしろい！」を長野のモノづくりの未来へ

## 課題：2030年、担い手がいない未来

製造業の未来を担うがす、構造的な人材不足



学校だけでは届かない「技術との出会い」

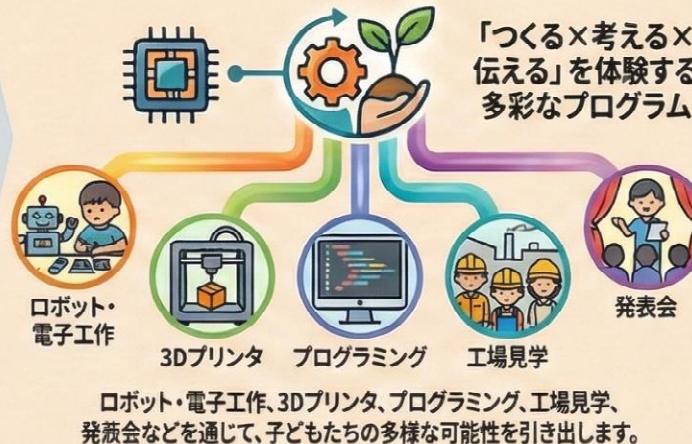


2030年に向けて、技術・IT・DX人材の不足が深刻化します。未来の担い手は、子ども時代の「右も左も」「おもしろい！」という興味からしか育ちません。

2030年に中学校の技術分野は再組されますが、最新技術や実社会の仕事の魅力は、学校の外だからこそ伝えられます。

## 解決策：Nagano Tech Style Labの挑戦

教育支援であり、未来への「人材投資」  
長野の将来を担うモノづくり人材を、子ども時代から地域と企業が一体となって育てる仕組みです。



## 企業にとっての3つの価値

- ① 目換え 将来人材との超疊持つける続々に  
③ U-サ地域領域です



- ① 特来人材との超早開発点づくり  
U-Iターン人材を含む「関係人口」を増やし、未来の環境と会社の財産を続けます。



- ② 社員が誇れる地域貢献  
自社が次世代育成に関わることで、社員のエンゲージメント向上に誇ります。



- ③ 人的基本経営・ESG文脈で誇れる実績  
企業の社会的価値を高める、具体的に活動実績となります。

## 未来を育てる仲間になりませんか？【賛助会員制度のご案内】

子どもたちの学びの「インフラ」を地域で支える

これまでのボランティア活動から、質と継続性を担保する仕組みへ。  
会費は専門指導者への謝金や教材・環境整備費として活用されます。

プロンズ	シルバー	ゴールド	プラチナ
200,000 円	300,000 円	500,000 円	1,000,000 円
初めての教育・地域支援を検討中の企業様	複数年の継続支援を想定される企業様	人材育成・採用難易と運動させたい企業様	地域人材育成を経営戦略に位置づけたい企業様

## 主な特典と、はじめの一歩

### ご支援いただく企業様への特典

Webサイト等でのロゴ掲載、活動レポート共有、発表会への招待、工場見学や採用相談など、関わり方は柔軟に調整可能です。

### まずは、話を聞くだけでも歓迎します

お問い合わせ：info@techstyle-lab.jp | ホームページ：<https://techstyle-lab.jp/>

子どもたちの「おもしろい！」を長野のモノづくりの未来へ  
— 企業と教育で育てる次世代テック人材 —

一般社団法人 Nagano Tech Style Lab

【この取り組みは？】👉 教育支援であり、同時に「未来への人材投資」  
本取り組みは、長野の将来のモノづくり人材を  
「子ども時代から」地域と企業の皆さんと共に育てていく仕組みです。

対象 | 長野県の中学生（将来的には高校生）

なぜ今、企業が「子ども世代」を支援するのか？  
— 2030 年、製造業の人材不足 —  
製造業では技術・IT・DX 人材の不足が構造的に進行しています。

👉 次の担い手は、子ども時代の興味からしか育ちません。  
U・I ターンを含む「関係人口」を増やすことが地域の財産です。

Nagano Tech Style Lab の活動 👉 「つくる × 考える × 伝える」を体験

- ロボット・電子工作 | 3D プリンタ・プロダクト制作 |
- プログラミング・IoT・AI・データ活用 |
- 工場見学・仕事紹介 | 発表会

企業にとっての 3 つの価値 👉 「教育支援」+「経営視点の投資」

- 将来人材との超早期接点づくり
- 社員が誇れる地域貢献（エンゲージメント向上）
- 人的資本経営・ESG 文脈で語れる実績

賛助会員制度のご案内 ※期間は年度単位（4 月～翌 3 月）です。

区分	法人年会費	個人年会費	企業様のイメージ
ブロンズ	200,000 円	1 万円	初めての教育・地域支援を検討中の企業様
シルバー	300,000 円	3 万円	複数年の継続支援を想定される企業様
ゴールド	500,000 円	5 万円	人材育成・採用戦略と連動させたい企業様
プラチナ	1,000,000 円	10 万円	地域人材育成を経営戦略に位置づけたい企業様

※ 関わり方は、無理のない形で柔軟にご相談いただけます。

学校だけでは届かない「技術との出会い」を地域で ➡ 学校の外に、興味を広げる場が必要です。

2030 年には、中学校の技術分野が IT・AI・データを基盤とする内容へ再編予定です。

最新技術や実社会の仕事は、学校の外だからこそ伝えられます。

モノづくりは、もっと多様な人が活躍できる ➡ いろいろな入口を用意し、可能性を広げます。

モノづくりは、機械・IT だけでなく、デザイン・UI/UX・知財など女性を含む多様な才能が活躍できる分野です。

なぜ会費制の支援が必要なのか？ ➡ 子どもたちの学びの「インフラ」を地域で支えます

これまでの活動は、教員や専門家のボランティアで支えられてきました。

しかし、質と継続性を保つには限界があります。会費は、大学・高専教授、エンジニア、現職教員など専門指導者への謝金、教材・環境整備、運営費に使われます。

#### 法人賛助会員様の主な特典

- Web サイト・パンフレット等での企業名・ロゴ掲載
- 活動レポート・イベント情報の共有
- 発表会・作品展示会へのご招待
- 体験プログラム、工場見学、採用接点づくりの相談

※「静かに応援したい」「社員にも関わってもらいたい」など、関わり方は企業様ごとに調整します。

#### 個人賛助会員様の主な特典

- Web 等での個人名掲載（希望者）
- 活動レポート・イベント情報の共有（年次／半期レポート）
- 発表会・作品展示会へのご招待

#### お問い合わせ・ご相談 ※ まずは話を聞くだけでも歓迎します

- 一般社団法人 Nagano Tech Style Lab 代表理事：村松 浩幸（信州大学 教育学部 教授）  
事務局：松本祐

所在地：〒380-0918 長野県長野市アークス 9-14

電話：026-219-2197 E-mail：[info@techstyle-lab.jp](mailto:info@techstyle-lab.jp)

お問い合わせ：<https://techstyle-lab.jp/inquiry>

- ホームページ：<https://techstyle-lab.jp/>
- instagram：[https://www.instagram.com/nagano\\_tech\\_style\\_lab/](https://www.instagram.com/nagano_tech_style_lab/)